

オリーブの会通信

2014年2月7日

発行：特定非営利活動法人KHJ香川県オリーブの会
〒760-0078 高松市今里町一丁目499-2
連絡先 TEL/FAX 087-843-9877 (川井)
<http://khj-olive.com/>



第140回月例会ご案内

日 時	2014年2月23日(日) 13:30~16:30 (受付:13:00~)
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 (第1・2研修室) 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容	13:30~13:40 報告・連絡 (川井理事長) 13:40~14:40 講演: 県のひきこもり施策 「ひきこもりサポーター養成研修について」 県障害福祉課課長補佐 神内 浩二氏 【質疑応答】 14:40~14:55 休憩 14:55~16:30 グループ別話し合い
参 加 費	・会員1家族 1,000円 ・一般の方 1,500円 ・当事者は無料

2月になり厳しい寒さの中にも日々春の兆しを感じられるようになりました。皆様お元気でお過ごしのことと存じます。

2月の月例会案内状をお送りしますので、皆様どうかご参加ください。

緊急ニュース

居場所の移転が必要となりました !!

1月29日、現居場所の土地・建物所有者から本年3月末をもって明け渡しの依頼通知がありました。

予期しないことではありますが、交渉による継続使用の可能性がないと判断されますので新たな場所への移転が必要となります。

平成18年4月、この場所に「居場所」を開設しこれまで当事者の自主活動「ポパイの会」、各種研修・交流、役員会、個人カウンセリングなど様々な活動に使用し、今やオリーブの会にとって不可欠な根幹の場所となっております。

○この状況を踏まえ、「居場所」が無いという空白期間を僅かでも生じさせることなくこの事態に対応することが求められます。

皆様から候補となる物件のご紹介・情報提供を是非よろしくお願いします。

○また、退去に当たっては、研修用パソコン、コピー機など各種の備品・什器等相当量の物品移送、建物清掃など数多くの作業が必要となります。作業日程を後日周知しますのでこれについてもご協力をお願い致します。

1月の月例会は12月に引き続き泉理事の司会進行で開催されました。その概要は次のとおりです。

【1月月例会(1/26)の概要】

1 川井理事長報告・連絡

- (1) 2014年度事業運営についてのアンケート
2011.1.23にもアンケートを取り、色々なご意見を頂き実行しておりますが、今年もアンケートを取りたいと思いますので宜しくご協力をお願いします。
- (2) 第140回月例会：2月23日(日) 県の障害福祉課課長補佐の神内浩二氏にお願いしたいと思っています。
- (3) 2013年度第2回拡大理事会：2月2日(日)です。
- (4) ポパイの会：東條さんからの申し出あり、椎茸の菌の植え付けをすることになりました。日程は2月11日(火)を希望していますが、ポパイの若者達で話合っ欲しいと思います。
- (5) 助成金申請：先月も申しましたが、現在2件提出してしまして、決定は3月の予定です。
- (6) ひきこもりピアサポーターフォローアップ研修:2月9日東京で行われます。

2 講演「体験をとおして」 KHJ岡山きびの会 Tさん

始めに自己紹介します。1960年生まれの53才です。ひきこもりの経験は20才からで1980~1986年位まで、東京の大学に入学したが、下宿でひきこもった。大学の門とか教室に全然入れなかった。6年過ごして26才の時、岡山に帰った。31才で就職し、結婚も出来た。入った会社がダイエー系の子会社で、店舗がどんどん無くなって行って40才過ぎにリストラにあった。派遣会社に勤めたがベルトコンベアー式の仕事で毎日がしんどくて止めた。その後は親戚の者が代表をしていた民間のフリースペースでスタッフをずっとしていた。心境の変化があって平成25年8月よりきびの会のスタッフとなった。当時はひきこもりという言葉がなかったのだからただ苦しくて、学校へ行かないといけないと思いつつ苦しくて行けなかった。苦しかった10~20代のはあまり覚えていない。ポンと苦し

い期間が合ったなと思う。フリースペースへは学校へ行けない小3~中3の子供達が来る。1980年にひきこもった自分と同じようなことを言っていた。年齢は関係ないなと思った。

今日ここに来た理由：平成25年11月富山県でピアサポーターの研修があり、2泊3日で全国から50名来ていた。すごく厳しいスケジュールで、岡山から1名行った。6名の合部屋でその中にたまたま香川県の秦さん・宮武君がいた。ひきこもり同志はぱっと会った瞬間、これは言ってはいけない、これは言ってもいいと分かりあえる部分がある。皆で話が盛り上がった。森下さんとはフェイスブックを通じて付き合いがあり今日が初対面である。

一度はあきらめかけたが、2003~2004年頃社会状況が変わり、NHKが全国のひきこもりにインターネットでひきこもり経験者(18~42才)集まろうと呼びかけているのをたまたま見た。かつての自分に向き合いたいと思い、20年間秘めていたことを「実は若い時はこう思っていたんだ」と書き込んだ。反応が心配であったが半年くらいこの様なことをしてフリースペースへ出て行った。家族だけでどうにかしようと思うのは難しい。フリースペースの事務局長さんがいじめられた子の母親であったが、自分より4才年上で母親がわりで何でも全部話せた。皆さんはどんなことを考えているのか知りたい。そのためには自分のことも言わなければいけないと思って来た。現在、岡山市の訪問指導員をしている。

Q：家族関係とか親の対応等話せる範囲でお願いします。

A：家族は両親と2才上の兄の4人で小さい時は楽しく過ごしていた。16才の時父方の祖父母と同居するようになり、祖父母と両親の間がうまくいかなかった。2才上の兄は現役で東大法学部に合格した。16才の12月頃から対人恐怖になった。それでも3年間は一生懸命学校へ行った。大学に入ってくたびれ果てた。

26才で岡山に帰り、その後、両親に暴力を振るった。精神科医の往診を受け、通院するようになった。「苦しい」と言う自分に対して、親は「そんなわけない、何が不満なのか」とか「他にもしんどい人がいる」とか言って解って貰えなかった。「何が苦しいの」「どうしようか」と一言でも言ってくれれば助かったのに。

Q：就労体験について。31才ですんなり就職してそれから40才までずっと同じ職場で続いたのは不思議だなと思うが？

A：それは就いた職種によったと思う。通院していた医者に仕事を勧められた。求人広告を見たら31才以上でゲームセンターであった。大学の時、近くにゲームセンターがありよく行っていた。見慣れた光景であったのであの仕事なら出来ると思ったし、続けられた。

最後に泉理事が「ひきこもりは当事者が当事者を救える。自ら救えるこういう制度が出来てくるのではないかと思う」という言葉で締めくくった。

3 グループ別話し合い

今回は2グループに分かれ、一方に友野順二氏、秦昌彦さんも加わり話し合いをした。それぞれが現在抱えている問題などについて話し合った。

若者は別室で話し合いをした。

以上



【2014/ 2・3月 居場所活動予定】

内 容	月	日	曜日	時 間	担 当
2013年度第2回(拡大)理事会	2	2	日	13:30～	川井
個人カウンセリング(松田先生)	2			先生のご都合で中止	川井
ポパイの会(椎茸の菌の植え付け)※1	2	11	火	10:30～	森下 川井
家族交流会(椎茸の菌の植え付け)※1	2	11	火	10:30～	川井
2013年度第3回(拡大)理事会	3	1	土	13:30～16:00	川井
個人カウンセリング(松田先生)	3	8	土	9:00～13:00	加藤

※1 東條さんのご厚意で椎茸の菌の植え付けをします。

日 時：2月11日(火) 10:30～

集合場所：居場所 9:50 車に分乗して行きます。

行き先：高松市庵治町 軍手・スニーカーをご用意ください。

参加希望の方は川井さんまでご連絡ください。

【お知らせ】

ひきこもりの休日 ～ひきこもりを一日休んで～

第2回ひきこもり当事者の交流会を高松で開催します。気軽にお越しください。

四国の若者 交流会	若者たちの交流会 in 香川
日 時	2014年3月2日(日) 13:30～16:30
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階和室にて(高松市番町1-10-35)
対 象	四国のひきこもり当事者・ゲスト・支援者
参 加 費	500円
主催・共催	NPO法人KHJ香川県オリーブの会・KHJ高知県やいろ鳥の会

※同日 四国ブロック会議を別室で開催します。

【研修会のお知らせ】

ひきこもりピアサポーターフォローアップ研修

NPO法人全国ひきこもりKHJ親の会(家族会連合会)本部主催

日 時	平成26年2月9日(日)
会 場	東京・国立オリンピック記念青少年総合センター
対 象	宇奈月ピアサポーター養成研修受講者で2回程度ピアサポーター活動を行ったもの